

(政務活動費用)

(様式1)

出張報告書

2019年11月25日

鉦路市議会議長 松永 征明 様

会派名 新創クラブ

代表者名 畑中 優周



次のとおり、政務活動費による出張を終えましたので報告します。

受命者	大越 拓也
出張先	東京都
期間	2019年11月21日 ~ 2019年11月22日 (2日間)
用務	地域学校協働活動に関する調査
調査(研修)結果等の概要	別紙参照
備考	

- 注) 1 資料等がある場合、添付すること。資料は、事務局経由で会派へ返却するので、本出張報告書(原本)とともに会派で保管すること。
- 2 調査結果等の概要は、別紙による記載も認める。

## 地域学校協働活動について

視察日：令和元年11月21日（木）

視察地：東京都杉並区 特定非営利活動法人スクール・アドバイス・ネットワーク

視察担当者：前中央教育審議会委員、特定非営利活動法人スクール・アドバイス・ネットワーク代表、杉並区立天沼小学校コミュニティースクール委員 生重 幸恵 氏

視察参加者：大越 拓也（文責）

### ・地域学校協働活動

「地域学校協働活動」は、学校と地域が連携・協働して、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支えていく、それぞれの活動を合わせて総称したものである。連携・協働する枠組みとしては、地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、民間企業、団体、幅広い住民等の参画が望まれる。活動の具体としては、学校支援活動、放課後子供教室、土曜日の教育活動、学びによるまちづくり、地域社会における地域活動等、幅広い地域住民等の参画によって行われる様々な活動を指し、それぞれの学校や地域の実情や特色に応じ、多様な活動を推進することが期待されている。

### ・「地域学校協働本部」

「地域学校協働本部」は、従来の学校支援地域本部や放課後子供教室等の地域と学校の連携体制を基盤とし、より多くの地域の人々や団体等が参画し、緩やかなネットワークを形成することにより、地域学校協働活動を推進する体制である。その体制を恒常的、組織的、に整備・運営するに当たっては、「支援」から「連携・協働」、「個別」の活動から「総合化・ネットワーク化」へと発展させていくことを前提とした上で、次の3要素を必須とすることが重要である。

①コーディネート機能

②多様な活動（より多くの地域住民等の参画による多様な地域学校協働活動の実施）

③継続的な活動（地域学校協働活動の継続的・安定的実施）

これら3要素をはじめから満たすことは簡単なことではないが、これまでの学校支援地域本部事業等を基盤として、その活動を発展させながら徐々にコーディネート機能を強化し、より多くの幅広い層の活動する住民の参画を得て、活動の幅を広げる。継続的に地域学校協働活動として実施していくことで、地域学校協働本部となることが期待される。具体的な活動内容や体制整備については、地域の実情や特色、同本部の発達段階に応じた活動を検討し、進めることとなるが、「子どもたちの成長にとって何が重要であるか」について地域と学校がビジョンを共有し、可能な範囲で、可能な活動から始め、徐々に活動内容や体制の充実を図ることが重要となる。

地域学校協働本部とコミュニティ・スクールが相互に補完し高め合う存在として、両輪となって相乗効果を発揮していくことが重要とし、それぞれの地域や学校における実情や特色に応じて、整

備を進めていくことが期待されている。

問：釧路市では、コミュニティ・スクールが徐々に導入され、導入校に地域コーディネーターが配置されるようになった。学校間で若干取り組み内容も違うが、地域コーディネーターは、学校行事やPTA行事のサポート、職業体験時の体験先探しと引率、コミュニティ・スクールの報告書作成と配付、検定試験の運営等、普通の学校では教頭先生や先生方が行う仕事がほとんどであり、それらを地域コーディネーターが行っている。若干の報酬は出ているが、業務量や業務内容を考えると「有償ボランティア」としてではなく、それなりの対価や研修は行うべきと考えるが見解は。



答：「地域学校協働活動」の推進のために必要な基礎的知識や技術の習得、資質の向上を図るためにも必要である。また、研修を重ねることで、コーディネーターの指導者を育てることも重要である。教員との信頼関係が構築されると、クラスの保護者困りごと等の相談の対応も受けることがある。本来が業務外だが守秘義務もあり、現場の教員の物理的や精神的なサポート、業務の負担軽減にもなる活動だけに、それなりの身分になるのが望ましい。

教科担任制でつまらない授業をしていると子どもはついていけない。地域コーディネーターも活用し、「総合的な学習」で学年ごとの地域を絡めた課題やテーマを持ってSDGsに持っていけると面白い展開になる。